

# 子ども議会



草木小学校 平井 悠 議員 粉川直弥 議員  
坂野千尋 議員

質 オアシス運動の推進について  
草木小では「オアシス運動」に似た活動をいくつか行っていますが、町としては、どのような活動を通してオアシス運動を広げようとしていますか。

答 学校での素晴らしい活動は今後も続けてください。町制五十五周年を記念して小中学生からオアシスの標語を募集し、オアシ斯塔を新しくしました。町民憲章にもオアシス運動を広める内容が含まれています。各種大会や会議の際には町民憲章の唱和を行い、広報にも掲載しPRしています。オアシス運動は、町制二十五周年記念の子ども議会で採択されて三十年続けてきました。他の市町に恥じないように町民全員があいさつのできるまちにしていきたいです。

質 学校図書館の蔵書の充実について  
草木小学校は蔵書数が少なく、読みたい本が見つからないことがあります。毎年の購入予算を増やしてもらえないですか。

答 今年度、草木小学校には約四百五十冊の図書が購入されています。購入方法をみんなで考え先生と相談して計画的に購入してほしいと思います。読書は知識、言葉を増やし、いろいろな体験を本の中でできるので、自分でどんどん本を探して本を読むよう人になつてほしいと思います。今後読書活動を応援していきます。

質 土曜日・日曜日の午前中の町立図書館行きバスについて  
町立図書館に行きたくても方法がありません。他にも同様の地域があると思いますが、土曜日・日曜日の午前中に、町にある二台のマイクローバスを使って町立図書館までの運行をお願いできませんか。

答 町の幼稚園バスは座席が狭く利用できません。現在のマイクローバスは規則により運行して、図書館などへ行くためには運行していません。今後、高齢化が進むなど巡回バスの必要性が高まれば検討していきます。

質 町の地震対策について  
各家庭に耐震の診断と家具などの転倒防止対策が必要です。災害時の食料・避難場所・避難経路はどのようになっていますか。

答 耐震診断は平成十五年、木造住宅耐震改修費補助は平成十六年度から実施しています。転倒防止対策は平成十八年度から対象者に、転倒防止器具取り付け費用の負担制度を設けました。災害時の食料などは町防災倉庫にある程度備蓄していますが、各家庭で最低三日分程度の確保をお願いします。避難所や屋外避難場所を指定し町防災マップやホームページに載せていますので、家族で話し合い避難経路を確認してください。普段から危機意識を持って、自分で今どういう事ができるのかを考え、備えをしてください。

質 町のゴミ問題について  
ゴミの分別が出来ていないところがあります。生ゴミの資源化を家庭で取り組む呼び掛けが必要ではないですか。

答 資源ゴミは月二回収集していますが、分別が守られていないところもあります。今後もマナー向上のPRをしていきます。平成十二年度から生ゴミ処理機の普及に補助をしています。「あぐいぐらしの会」と「農協」の協力を得て、生ゴミを堆肥化するアスパ作りにも取り組んでいます。公共施設などで配布しているので、家庭での野菜・花作りに役立ててください。

質 ボランティア活動への取り組みについて  
夏休みに宅老所へ行ったり、絵手紙を書いたりして笑顔で喜んでもらいました。ボランティア活動をやってよかった。活動を町全体に広げ、心豊かな町づくりの計画がありますか。

答 ボランティア活動は、自分ができることをできる範囲です。ところが大切です。小さな親切でいいと思います。町民憲章にもボランティア活動への呼び掛けを盛り込んでいます。機会があることに町民憲章をPRし、ボランティア活動への参加を呼び掛けていきます。



南部小学校 金銅健太 議員 新美里佳 議員  
榊原裕太 議員